

西部支部だより 第137号

平成26年1月31日発行
(公財)鳥取県産業振興機構 西部支部
E-mail:kseibu@toriton.or.jp

☆☆☆☆☆中国地方発 機能性食品・商談展示会を開催いたしました☆☆☆☆☆

1月24日(金)広島市南区の広島県立広島産業会館において、「中国地方発 機能性食品・商談展示会」を開催いたしました。

この商談展示会は、(公財)鳥取県産業振興機構、(公財)しまね産業振興財団、(公財)ひろしま産業振興機構、やまぐち産業振興財団の中国地方の4県が連携して、平成25年度地域企業立地促進等補助金(成長産業振興・発展対策支援事業)活用して初めて開催したものです。

出展企業は、機能性素材部門、機能性食品部門、介護食部門、受託製造部門の4部門に分かれて、4県全体で32社の企業が出展されました。

鳥取県からは、機能性素材部門において甲陽ケミカル(株)、大山メ



ディカルハーブ(株)、(有)ビーエムステーション、(株)楽人、受託製造部門において(株)ファイナルの計5社が出展されました。

現在の消費市場では、食の安全、健康食品に注目が集まっており、全国から集まったバイヤーや卸問屋に自社の商品を展示や試飲、試食を通じてアピールしておられました。

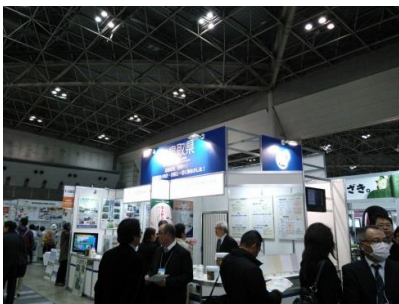
また、商談ブースでは個別に商談に臨む姿も見られ、鳥取県の企業さんからも商品の販路開拓の拡大に努めておられる姿が見られました。その他に他県から参加しておられる企業と連携ができないか商談しておられ、中国圏内での参加企業同士の連携も図ることができたのではないかと期待しています。



☆☆☆☆☆エコプロダクツ2013出展報告☆☆☆☆☆

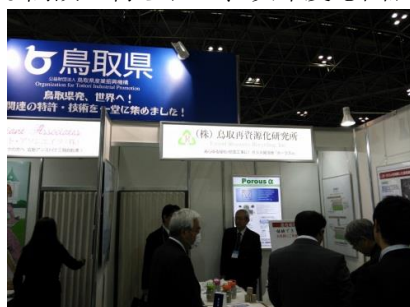
昨年の12月12日(木)から14日(土)の3間、東京の国際展示場(東京ビックサイト)において「エコプロダクツ2013」が開催されました。

1999年から開催している「エコプロダクツ展」も、今回で15回目を迎え、出展社数702社・団体、出展小間数1,703小間、来場者数は約169,000人と昨年よりも若干少なかったものの大勢の来場者でにぎわいました。「『今』つくる 地球の『未来』」をテーマに電力供給の課題、災害に強い街づくりやエネルギー効率を高めた社会提案、節電対策、再生可能エネルギーへの転換、効率的な利活用、スマートコミュニティ、自然エネルギー関連技術、エコ住宅、エコカー、省エネ家電など、日本の優れた技術を駆使した展示会となっていました。



[大村塗料・藤森産業機械]

今年、「日本エコ・ビジネス」エリアが新設され、その中に各自治体が出展し、鳥取県からも特許流通支援事業として、藤森産業機械(株)、大村塗料(株)、(株)鳥取県再資源化研究所、ブリリアントアソシエイツ(株)の4社が出展されました。この他に(株)赤松産業が日本通運(株)のブースで出展しておられました。出展後のアンケート結果では直接商談につながるような来場者もあり、有効な商談が得られた、次年度も出展したいなど例年より出展企業の満足度が高まったよい商談会となりました。



[鳥取県再資源化研究所]



[ブリリアントアソシエイツ]



[日本通運ブース内の赤松産業]